

## 令和8年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語発展演習 B	2	3	CROSSBEAM S2

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・大学入試で実際に出題された問題に触れ、幅広い英語力を養成しましょう。
- ・予習時に制限時間を守って問題を解き、その後に辞書等で語句を調べたりすることで、分かるところと分からないところを明確にして授業に臨みましょう。
- ・授業後は定期的に時間を見つけて復習し、知識の定着と英文読解の速度を上げることに努めましょう。

## 2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

## 【第3学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然な速さで話される観光地での説明やガイドなどのアナウンスを聞いて、大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。</li> <li>・はっきりと話されれば、身近なトピックについての短いニュースの要点をききとることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小説などを読み、背景を踏まえ事実関係だけではなく、登場人物の気持ちなどを把握し、気持ちに応じて適切な速度や声の調子で音読することができる。</li> <li>・やさしい英語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院や役所など公共の施設において、自分の要求することを正確に説明して、必要な手続きを滞りなく済ませることができる。</li> <li>・論点の明らかな英文を読み、また、話された英文を聞いて、それぞれのポイントを捉えて、その概要を簡潔に話すことができる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行などの自分の行動について、物事の順を追って筋道立った文章をいくつかの段落で書くことができる。</li> <li>・興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。</li> </ul>

## 3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	これまで学んできたことを基礎として、更に発展した知識・技能を習得することができる。	英文や設問のどこに注目すればよいのか、その手掛かりとなる情報に素早く気づいて活用することができる。求められている答えを適切に作成することができる。	苦手な項目や分野が取り扱われていても最後まで諦めずに取り組むことができる。少しずつでも計画的に学習を継続させられる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

#### 4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法	
1	Lesson1 Lesson2	聞くこと	a: 基本的な対話・グラフの説明の聞き取りができる。 b: 設問に答えるヒントとなるキーワードを正確に認識できる。 c: 集中して聞こうとする意識を継続できる。	小テスト	
		読むこと	a: 速度を通して様々なテーマを、興味をもって読むことで様々な分野に関する知識を身につけている。 b: 速読を通してフレーズリーディングや関連性を伝える表現（事実と意見の区別、原因と結果、比較・対照など）を理解し、読み進めている。 c: 速度を通して様々なテーマの英文を興味をもって読むことで、語彙や表現、文法や構文だけでなく、作者が何を伝えようとしているか読解しようとしている。	定期考査 (リーディング) ペアワーク	
		話すこと (やり取り)	a: 指示された単語を用いずに、他の表現に言い換えるなどして、特定の単語を相手から導き出す伝え方を身につけている。 b: 指示された単語を用いずに、他の表現に言い換えるなどして、特定の単語を連想させるために相手に伝えている。 c: やり取りを繰り返し、相手の反応を見ながら表現を変えて伝えようとしている。	ペアワーク 観察	
		書くこと	a: 時制・受動態の基本的な用法を理解できている。 b: 大学入試問題に近い応用的な課題をこなすことができている。 c: 予習等を通じて自力で問題を解こうと努力している。	小テスト ワークブック 定期考査 (ライティング)	
	中間考査				
	Lesson3 Lesson4	聞くこと	a: 基本的な対話・グラフの説明の聞き取りができる。 b: 設問に答えるヒントとなるキーワードを正確に認識できる。 c: 集中して聞こうとする意識を継続できる。	小テスト	
		読むこと	a: 速度を通して様々なテーマを、興味をもって読むことで様々な分野に関する知識を身につけている。 b: 速読を通してフレーズリーディングや関連性を伝える表現（事実と意見の区別、原因と結果、比較・対照など）を理解し、読み進めている。 c: 速度を通して様々なテーマの英文を興味をもって読むことで、語彙や表現、文法や構文だけでなく、作者が何を伝えようとしているか読解しようとしている。	定期考査 (リーディング) ペアワーク	
		話すこと (やり取り)	a: 指示された単語を用いずに、他の表現に言い換えるなどして、特定の単語を相手から導き出す伝え方を身につけている。 b: 指示された単語を用いずに、他の表現に言い換えるなどして、特定の単語を連想させるために相手に伝えている。 c: やり取りを繰り返し、相手の反応を見ながら表現を変えて伝えようとしている。	ペアワーク 観察	
		書くこと	a: 助動詞・準動詞の基本的な用法を理解できている。 b: 大学入試問題に近い応用的な課題をこなすことができている。 c: 予習等を通じて自力で問題を解こうと努力している。	小テスト ワークブック 定期考査 (ライティング)	
	期末考査				
	2	Lesson5 Lesson6	聞くこと	a: 基本的な対話・グラフの説明の聞き取りができる。 b: 設問に答えるヒントとなるキーワードを正確に認識できる。 c: 集中して聞こうとする意識を継続できる。	小テスト
			読むこと	a: 速度を通して様々なテーマを、興味をもって読むことで様々な分野に関する知識を身につけている。 b: 速読を通してフレーズリーディングや関連性を伝える表現（事実と意見の区別、原因と結果、比較・対照など）を理解し、読み進めている。 c: 速度を通して様々なテーマの英文を興味をもって読むことで、語彙や表現、文法や構文だけでなく、作者が何を伝えようとしているか読解しようとしている。	定期考査 (リーディング) ペアワーク
話すこと (やり取り)			a: 指示された単語を用いずに、他の表現に言い換えるなどして、特定の単語を相手から導き出す伝え方を身につけている。 b: 指示された単語を用いずに、他の表現に言い換えるなどして、特定の単語を連想させるために相手に伝えている。	ペアワーク 観察	

			c: やり取りを繰り返し、相手の反応を見ながら表現を変えて伝えようとしている。	
		書くこと	a: 準動詞・比較の基本的な用法を理解できている。 b: 大学入試問題に近い応用的な課題をこなすことができている。 c: 予習等を通じて自力で問題を解こうと努力している。	小テスト ワークブック 定期考査 (ライティング)
		中間考査		
	Lesson7 Lesson8	聞くこと	a: 基本的な対話・グラフの説明の聞き取りができる。 b: 設問に答えるヒントとなるキーワードを正確に認識できる。 c: 集中して聞こうとする意識を継続できる。	小テスト
		読むこと	a: 速度を通して様々なテーマを、興味をもって読むことで様々な分野に関する知識を身につけている。 b: 速読を通してフレーズリーディングや関連性を伝える表現(事実と意見の区別、原因と結果、比較・対照など)を理解し、読み進めている。 c: 速度を通して様々なテーマの英文を興味をもって読むことで、語彙や表現、文法や構文だけでなく、作者が何を伝えようとしているか読解しようとしている。	定期考査 (リーディング) ペアワーク
		話すこと (やり取り)	a: 指示された単語を用いずに、他の表現に言い換えるなどして、特定の単語を相手から導き出す伝え方を身につけている。 b: 指示された単語を用いずに、他の表現に言い換えるなどして、特定の単語を連想させるために相手に伝えている。 c: やり取りを繰り返し、相手の反応を見ながら表現を変えて伝えようとしている。	ペアワーク 観察
		書くこと	a: 関係詞・仮定法の基本的な用法を理解できている。 b: 大学入試問題に近い応用的な課題をこなすことができている。 c: 予習等を通じて自力で問題を解こうと努力している。	小テスト ワークブック 定期考査 (ライティング)
		期末考査		
3	Lesson9 Lesson10	聞くこと	a: 基本的な対話・グラフの説明の聞き取りができる。 b: 設問に答えるヒントとなるキーワードを正確に認識できる。 c: 集中して聞こうとする意識を継続できる。	小テスト
		読むこと	a: 速度を通して様々なテーマを、興味をもって読むことで様々な分野に関する知識を身につけている。 b: 速読を通してフレーズリーディングや関連性を伝える表現(事実と意見の区別、原因と結果、比較・対照など)を理解し、読み進めている。 c: 速度を通して様々なテーマの英文を興味をもって読むことで、語彙や表現、文法や構文だけでなく、作者が何を伝えようとしているか読解しようとしている。	定期考査 (リーディング) ペアワーク
		話すこと (やり取り)	a: 指示された単語を用いずに、他の表現に言い換えるなどして、特定の単語を相手から導き出す伝え方を身につけている。 b: 指示された単語を用いずに、他の表現に言い換えるなどして、特定の単語を連想させるために相手に伝えている。 c: やり取りを繰り返し、相手の反応を見ながら表現を変えて伝えようとしている。	ペアワーク 観察
		書くこと	a: 強調・倒置・否定の基本的な用法を理解できている。 b: 大学入試問題に近い応用的な課題をこなすことができている。 c: 予習等を通じて自力で問題を解こうと努力している。	小テスト ワークブック 定期考査 (ライティング)
		学年末考査		

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度